

2015-B					
拠出金・基金の 名称		アジア生産性機構拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】アジア生産性機構（APO）					
【所管官庁担当局課・室名】農林水産省 大臣官房 国際部 海外投資・協力グループ					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 専門家の派遣や研修を通じ、アジアの後発開発途上国をはじめ、アセアン及び南アジア等で、我が国の食品産業のパートナーとなる人材育成を支援。					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成27年度	30,948	—	—	円建て	100
平成26年度	12,948	—	—	円建て	100
平成25年度	15,498	—	—	円建て	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 我が国のAPOへの拠出金により、アジアの後発開発途上国において、各国のフードバリューチェーンの構築に向けたセミナーや研修を実施し、我が国食品産業のパートナーとなる人材の育成を支援している。また、本邦における研修や日本から派遣する専門家の支援により、当該諸国において食品バリューチェーン構築の戦略を理解し、途上国側の官民連携を主導する者を育成している。 本事業を通じて、日本のバリューチェーン構築の考え方が共有され、日系企業による途上国の食関連産業の市場獲得が推進されることは、日本の食品産業の海外展開を図る上で意義が大きい。					